



UNITED NATIONS
INDUSTRIAL DEVELOPMENT ORGANIZATION



国際連合工業開発機関 東京投資・技術移転促進事務所 2019 年次報告書



UNIDO とは



山田賢司大臣政務官（写真左）、石川昭政経済産業大臣政務官（写真右）とリー・ヨン事務局長

2019年 UNIDO 事務局長の日本公式訪問

日本／東京 2019年4月8～10日

2019年4月8～10日、リー・ヨン UNIDO 事務局長が6度目となる日本公式訪問を実施しました。各関係者との会談を通して UNIDO と日本の連携について確認し合い、セミナーを通して日本の学生や研究者と対話する機会を得ました。

リー・ヨン事務局長は滞在中、外務省 山田賢司大臣政務官、経済産業省 石川昭政大臣政務官、JETRO 佐々木伸彦理事長、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）石塚博昭理事長と会談を行い、G20 や第7回アフリカ開発会議（TICAD7）での連携をはじめとした UNIDO と日本の協力について意見交換を行いました。さらに、「NEC Future Creation Hub」を訪問して日本電気株式会社 松木俊哉執行役員常務から同社の技術説明を受けました。

また、リー・ヨン事務局長は、「イノベーションで未来の産業を創る」というテーマで開催した東大・UNIDO 共同ワークショップで教授陣と積極的な意見交換を行い、「Japan-UNIDO Multi-stakeholder Cooperation Dialogue（日本・UNIDO 官民協力対話）」と題した UNIDO セミナーや「産業開発と SDGs - 国連で働くという選択 -」をテーマにした上智大学・UNIDO の共同セミナーでは基調講演を行いました。

日本政府が約 580 万ドルを支援

オーストリア／ウィーン 2019年3月11日

日本政府はエチオピア、ガボン、イラン、イラク、レバノン、リベリア、南スーダン、パレスチナ、シリア・アラブ共和国で UNIDO が実施する9プロジェクトに対して、約580万ドルの資金供与を決定しました。

リー・ヨン事務局長、北野充・在ウィーン国際機関日本政府代表部特命全権大使を始め、対象国代表が出席してキックオフセレモニーが行われました。

リー・ヨン事務局長は、「日本政府の UNIDO への信頼に感謝したい。プロジェクトでは社会的に弱い立場にある人々を支援し彼等から経済的豊かさを奪っている不平等を改善するために取り組んでいく」と述べました。

北野大使は、「受益国・支援国・民間セクターの三者をパートナーシップとして結びつけるプラットフォーム」としての UNIDO の役割を評価すると共に、「これら9つのプロジェクトは SDGs（持続可能な開発目標）及び人間の安全保障や人道的分野で大いに貢献するだろう」と期待を表明しました。



リー・ヨン事務局長、北野大使（中央）と各国代表

UNIDO とは

国連工業開発機関（UNIDO）は国連専門機関の一つで、産業開発を通じて、貧困の削減、全ての人々が恩恵を受けられるグローバル化、環境の持続可能性を実現することを目指しています。

UNIDO の使命は、開発途上国や市場経済移行国において「包摂的かつ持続可能な産業開発（Inclusive and Sustainable Industrial Development: ISID）」を促進し加速することです。UNIDO のビジョンは、経済開発が包摂的かつ持続可能な形で行われ、公平に経済発展を遂げる世界を実現することです。UNIDO が取り組む主要テーマは、次の4分野です。

- ・ 繁栄の共有と創造
- ・ 経済競争力の向上
- ・ 環境の擁護
- ・ 知識や制度の強化

UNIDO は、生産活動を通じた貧困削減、貿易に関するキャパシティ・ビルディングによる開発途上国の国際貿易への参加、環境に配慮した産業の推進、およびクリーンエネルギーへのアクセス改善といった相互に関連する課題に対して、効果的な対策を提供する国連の専門機関です。

UNIDO の概要

設立：1966年
加盟国数（2020年1月現在）：168カ国
本部所在地：オーストリア／ウィーン
事務局長：リー・ヨン
職員数（2020年1月現在）：約650名

The UNIDO Network

UNIDO本部 オーストリア／ウィーン



Vienna International Centre
P.O.Box 300, 1400 Vienna, Austria
Tel: (+43-1) 26026-0
Fax: (+43-1) 26926-69
E-mail: unido@unido.org

連絡事務所 ブリュッセル、ジュネーブ、ニューヨーク

ITPO（投資・技術移転促進事務所） 9カ所

バーレーン	日本
中国（北京）	韓国
中国（上海）	ナイジェリア
ドイツ（ボン）	ロシア
イタリア	

9



49

計 49 カ国

フィールド・オフィス (30カ所) リージョナル・ハブ (19) プロジェクト・オフィス (2) その他 (2) など

<< アフリカ >> 19

- ウガンダ
- エチオピア
- カメルーン
- ガーナ
- ギニア
- ケニア
- コートジボワール
- コンゴ民主共和国
- シエラレオネ
- ジンバブエ
- セネガル
- タンザニア
- ナイジェリア
- ブルキナファソ

- マダガスカル
- マリ
- 南アフリカ
- モザンビーク
- ルワンダ

<< 中近東・北アフリカ >> 7

- アルジェリア
- エジプト
- スーダン
- チュニジア
- モロッコ
- ヨルダン
- レバノン

<< アジア・太平洋 >> 13

- アフガニスタン
- イラン
- インド
- インドネシア
- カンボジア
- スリランカ
- タイ
- 中国
- パキスタン
- バングラデシュ
- フィリピン
- ベトナム
- ラオス

<< 欧州・中央アジア >> 3

- アルメニア
- キルギス
- トルコ

<< 中南米・カリブ海 >> 7

- ウルグアイ
- エクアドル
- コロンビア
- ニカラグア
- ブラジル
- ボリビア
- メキシコ

UNIDO 東京事務所とは



所長挨拶

関係者の皆様

平素より UNIDO 東京事務所の活動にご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

2019 年はアフリカに関する投資・技術促進プログラムが特に進展した年でした。8 月に横浜で開催された第 7 回アフリカ開発会議（TICAD7）の機会をとらえて、アフリカ諸国の投資環境の紹介、日本企業とアフリカ企業の商談会、環境・産業両面のニーズに対処できるユニークで革新的な日本の技術の発信といった様々な活動を実施することができました。同様の活動は TICAD7 開催期間中にとどまらず、その前後にも実施しました。

TICAD7 では 9 つのセミナーとサイドイベントを開催し、その参加者は 1,000 人以上になりました。特に B2B（企業間）と B2G（企業・政府間）のネットワーキングに重点を置き、アフリカと日本の企業・政府代表が集う商談会を複数回開催しました。商談会では 364 件の商談が行われ、その後も引き続きフォローアップされています。（詳細は 14～15 ページ参照）

アフリカは現在、多様なビジネスチャンスを求める日本企業から大きな注目を集めています。UNIDO 東京事務所とし

てもその専門性とネットワークを活かして、アフリカ大陸における新規ビジネスの育成をより一層支援したいと考えています。そこで従来のアルジェリア・エチオピア・モザンビークに加えて 2019 年からセネガルにも新しい現地アドバイザーを任命し、西アフリカでの支援体制を強化しました。

アフリカ以外の地域でも積極的に活動し、アジア太平洋ではバングラデシュ、フィジー、パキスタン、ウズベキスタン、ラテンアメリカではアルゼンチンに関してセミナーや商談会を開催しました。さらに、サステナブル技術普及プラットフォーム（STePP）の活動を強化して登録技術数を大幅に拡大、日本企業の独自性ある技術を海外へ紹介しています。

2019 年はリー・ヨン事務局長を 2 度にわたって日本に迎えることができました。4 月は日本政府や関係機関との連携強化、8 月の TICAD7 では日本とアフリカ各国の指導者との会談の機会となりました。

UNIDO 東京事務所は 1981 年の設立以来、国連機関としての中立性の下で、ネットワーキングやその後のフォローアップを行い、日本の投資家や技術を持つ企業と発展途上国・新興国の企業・政府の間をつないできました。関係者の皆様のご協力に支えられて、毎年世界各地で重要なプロジェクトに貢献することができ、その成果を誇りに思っています。より一層の連携を図りながら、2020 年も刺激的な新しいプロジェクトに取り組んで参りたいと思います。

ご要望がございましたら喜んでお伺い致しますので、お気軽にお問い合わせください。

UNIDO 国連工業開発機関 東京投資・技術移転促進事務所
所長 安永 裕幸

UNIDO 東京事務所の使命

UNIDO 東京投資・技術移転促進事務所（UNIDO 東京事務所）は、日本からの直接投資や技術移転を促進することで、開発途上国や新興国における「包摂的かつ持続可能な産業開発（ISID）」の達成を支援しています。UNIDO 東京事務所は、UNIDO と日本国政府が締結した合意に基づき、1981 年 3 月に設置されました。世界各国に 9 カ所ある ITPO 事務所の

一つです。UNIDO 東京事務所の担当地域は途上国全体にわたっており、近年はアフリカや後発開発途上国への取り組みに力を入れています。対象分野も幅広く、製造業、農産物加工、環境・エネルギー関連産業に加え、中小企業の振興も支援しています。

UNIDO 東京事務所の概要



設立年：1981 年

代 表：安永 裕幸（やすながゆうこう）

住所：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5 丁目 53-70 国連大学本部ビル 8 階

Tel: 03-6433-5520 Fax: 03-6433-5530



活動内容と実績

投資担当官の招聘 (デレゲート・プログラム)

投資促進や技術移転の担当官（主に政府機関や関連機関の職員）を日本に短期間（約2週間）招聘しています。日本の企業関係者に対して、現地のビジネス環境や特定の産業セクター、プロジェクトや技術ニーズに関する情報提供を行い、日本からの直接投資や技術移転を促進しています。

10 投資促進官の数
193 投資促進官による商談数

海外活動支援

日本や海外の関係機関と連携して、ビジネスや技術の専門家による途上国訪問を支援しています。日本の企業関係者が途上国の現場を視察することで、現地政府とのパイプ作りやビジネスパートナー発掘を行うことができ、日本の技術を紹介する機会にもなります。

78 アフリカアドバイザーが支援した商談数

技術移転

持続可能な開発に向けた取り組みを支援するため、日本企業の持つ、堅実で生産効率に優れ、環境に配慮した技術やノウハウを途上国向けに広く紹介しています。

25 新規登録技術の数

セミナーの開催

国内の関係機関と協力して、地域別、国別、テーマ別のフォーラム、セミナー、ワークショップを開催・後援しています。これらのイベントではデレゲートとして招聘した担当官や、公務で来日した政府高官が発表を行い、投資・技術移転を促進しています。

67 セミナー開催数

技術視察

途上国からの視察団や駐日途上国大使館職員を対象に、ワークショップ、工場視察、技術展参加等の能力開発プログラムを実施しています。日本企業が持つ高い技術に触れる機会となり、日本の官民関係者とのネットワーク作りにも貢献しています。

86 参加者数

2019 地域別実績

地域	投資担当官	投資担当官による日本企業との商談	セミナー	技術視察 (大使館プログラム)
アフリカ	3	70	21	50
アジア・太平洋	3	61	20	11
中南米・カリブ海	1	11	6	5
欧州・中央アジア	1	22	10	11
中近東・北アフリカ	2	29	5	9
合計	10	193	67*	86

* 特定の地域に限定しない5つのセミナーを含む

投資担当官の招聘 (デレゲート・プログラム)



概要

UNIDO 東京事務所は、日本から開発途上国および新興国への投資や技術移転を促進しています。これらの国々の担当官を日本へ招聘し、投資・技術移転の機会を紹介するイベントや日本企業との個別面談等、ニーズに合った各種プログラムを実施しています。

実績

担当官招聘 10 名 : 個別面談 193 件 / セミナー開催 13 回 参加者 684 名



ウズベキスタン

2019年2月11～23日

オイベク・ハムラエフ氏
ウズベキスタン共和国投資貿易省
課長

中央アジアで存在感が高まるウズベキスタンから初めてのデレゲートとして、福岡、大阪、東京で開催された「ウズベキスタン・ビジネスセミナー」や個別面談を通じて同国の投資環境やビジネス機会を紹介しました。インフラ、再生エネルギー、繊維を中心とした貴重な現地ビジネス情報は高い関心を集めました。



キューバ

2019年3月10～16日

イルミナ・ペロホ氏
キューバ共和国外国貿易・外国投資省
専門官 (日本担当)

2016年より4年連続でデレゲートを招聘し継続的に関係を構築しています。東京、大阪で開催された「キューバ投資セミナー」や個別面談では、同国の経済特区を紹介し、再生エネルギー、金属、化学、包装・梱包資材など現地で強いニーズのある優先分野を中心に事業投資を呼びかけました。

投資担当官の招聘 (デレゲート・プログラム) とは

投資促進や技術移転の担当官を日本に短期間 (約 2 週間) 招聘し、日本の企業関係者に対して、現地への投資・技術移転を促進するプロモーション活動を行います。招聘された担当官はセミナーや個別面談を通じて、現地の投資

案件に関する情報提供を実施します。

UNIDO 東京事務所によるサポート

- ・ 投資案件の紹介
- ・ 現地ビジネスパートナーの発掘
- ・ 関係者との面談、視察の調整

- ・ セミナー、懇親会等の開催
- ・ ビジネスコミュニケーション、交渉の支援
- ・ 来日中のオフィス環境の提供



ケラール氏 (左) とハルーラ氏 (右)

アルジェリア

2019年3月24～30日

アラディン・ハルーラ氏

アルジェリア産業鉱業省 産業開発・技術協力局

アルジェリアでの事業展開に関心を持つ日本企業や関連団体との個別面談を行い、最新のアルジェリアのビジネス環境や投資機会を紹介しました。また、3月29日に東京で開催された「アルジェリアビジネス・投資セミナー」で講演しました。UNIDO 東京事務所のアフリカアドバイザーのリーズ・ケラール氏も同期間に来日し、個別面談やセミナーに同席しました。



ニーライヤ氏(左)とラダクリシュナ氏(右)

モーリシャス

2019年6月2～8日

ラダクリシュナ・ニーライヤ氏

モーリシャス共和国経済開発総局 (EDB)

海外戦略事業部マネージャー

海外戦略事業部部長のアルヴィンド・ラダクリシュナ氏と共に初来日し、企業との個別面談や6月5日に東京で開催された「モーリシャス投資・ビジネスセミナー」を通して最新のビジネス環境や投資機会を紹介。また、EDB 日本事務所の開設準備を行いました。(同年8月にモーリシャス首相臨席の下、開所式が行われました。)



ケニア

2019年6月29日～7月7日

ヘザー・ムニャオ氏

ケニア投資庁 (KenInvest)

投資促進官 (ジャパンスク)

3年ぶり2度目の来日。東アフリカ共同体の中心国であるケニアに進出する日本企業は増加しています。今回も日本企業や関連団体との個別面談を行い、情報をアップデートしました。また、7月3日に大阪で開催された「ケニア SDGs ビジネス懇談会 in 大阪」において講演しました。



フィジー

2019年9月1～8日

カマル・チェティ氏

フィジー投資庁

投資部長

2018年に続いて2度目の来日。農業、エネルギー、廃棄物処理などの分野を中心にフィジーでの事業展開に関心を持つ日本企業と個別に面談を行いました。また、9月4日東京での「フィジー・ビジネス懇談会」、9月6日秋田での「フィジー貿易・観光セミナー」にて、ビジネス環境や投資機会について講演を行いました。

応募資格

政府機関や関連機関の職員で、次の資格を満たす候補者の応募を歓迎します。プログラムの詳細は UNIDO 東京事務所と担当官の所属機関の間で調整し、合意の下で決定します。

- ・ 年齢 30～45 歳で、管理職の経験がある
- ・ 英語での会話、読み書きの能力
- ・ 高い交渉力およびプレゼンテーション能力
- ・ 現地産業に関する豊富な知識
- ・ 報告書作成能力および PC スキル

投資担当官の招聘 (デレゲート・プログラム)



エジプト

2019年11月24日～12月6日

ナデル・G・サード氏
エジプト産業近代化センター (IMC)
技術部部长

エジプトから4回目のデレゲート招聘。古くからアフリカの北の玄関口である同国への投資は近年増加しており、日本企業も約50社が進出しています。エジプトでのビジネスに関心を持つ日本企業、及び、既にエジプトで事業を行っている企業と個別に面談し、各企業の状況に応じた情報提供を行いました。



タデッセ氏 (左) とンタレ氏 (右)

ルワンダ

2019年12月1～14日

アレックス・ンタレ氏
ルワンダ ICT 商工会議所
CEO

東京、福島、福岡、神戸、大阪にて、ルワンダに関心を持つ ICT、金融機関、ベンチャーキャピタル、研究機関、技術系企業などへの訪問や面談を行いました。12月10日には福岡で地元スタートアップ企業とのラウンドテーブルミーティング、11日には神戸情報大学院大学にて講義を行いました。UNIDO 東京事務所のアフリカアドバイザーのタデッセ・セグニ氏も共に来日しました。

給水・排水処理の専門家招聘／カンボジア、ミャンマー

INCHEM Tokyo 2019

11月20～22日に幕張メッセにて開催された「INCHEM TOKYO 2019」のUNIDOブースにて、両国での水関連ビジネスに関心のある日本企業と個別に面談を行いました。また、11月21日に同会場で開催されたセミナーにてカンボジア及びミャンマーにおける給水・排水処理の現状やビジネスチャンスについて講演しました。



カンボジア

ロン・ナロ氏
プノンペン水供給公社 副総裁



ミャンマー

キン・マウン・ウィン氏
Myanmar Water Engineering and Products 社
特別顧問



セミナーの様子



UNIDO ブースでの面談



投資担当官（デレゲート）の活動



アルジェリア・デレゲートの企業訪問

ビジネスミーティング
& 現地視察



キューバ・デレゲートの企業訪問

大使館訪問



エジプト・デレゲートの大使館との面談



ルワンダ・デレゲートの企業訪問



セミナーでのケニア・デレゲート



ビジネスミーティングでの
フィジー・デレゲート



セミナーでのキューバ・デレゲート

セミナー登壇



セミナーでのモーリシャス・デレゲート



投資セミナーで講演するウズベキスタン・デレゲート



講演するアルジェリア・デレゲート
とアフリカ・アドバイザー

報告書 & 修了証書



報告書を提出するエジプト・デレゲート

技術移転



STePP

STePP(サステナブル技術普及プラットフォーム)

■コンセプト

UNIDO 東京事務所は安全で生産的な日本の技術を紹介し、開発途上国・新興国に普及しています。STePP に登録された技術は、包摂的で持続可能な産業開発を志向する社会が直面している課題を解決するものです。STePP が目指すのは、開発途上国・新興国において、日本の技術提供者・政府・企業が効果的で持続可能な技術移転を実現するために協力できるパートナーを見つけることです。

■登録の基準

申請された技術は次の5つの観点から審査の上登録されます。

- ・ 開発途上国での適用性
- ・ 競合技術に対する比較優位性
- ・ UNIDO が担う産業開発の役割との整合性
- ・ 持続可能性
- ・ 技術的成熟度

技術移転の方法は、海外直接投資 (FDI) や合併事業、現地企業への特許の実施許諾 (ライセンス契約) など各々の事業に合わせて選択されます。

開発途上国・新興国の行政機関、企業、NGO 等がウェブサイトやカタログを見て、掲載企業の担当者に直接問い合わせることができます。

概要

UNIDO 東京事務所は、持続可能な開発に向けた取り組みを支援するため、日本企業の持つ、生産効率に優れ、環境に配慮した技術やノウハウを途上国向けに広く紹介しています。

STePP 登録件数 : 企業数 83 社、技術数 95 件 (新規 25 件)

■対象カテゴリー

エネルギー関連技術

- ・ 再生可能エネルギー
- ・ 省/蓄エネルギー
- ・ 未利用資源の活用

環境関連技術

- ・ 環境汚染対策
- ・ 廃棄物処理
- ・ 循環型社会構築

アグリビジネス関連技術

- ・ 食品・飲料バリューチェーン^{*1}
- ・ 生産性の向上
- ・ 気候変動への適応
- ・ 水資源の確保

保健衛生関連技術^{*2}

- ・ 公衆衛生
- ・ 健診及び診断

*1 食品・飲料そのものを除く

*2 医薬品、人体への侵襲性の高い医療機器、民間療法等を除く

http://www.unido.or.jp/activities/technology_transfer/technology_db/



STePP 2019 年新規登録技術

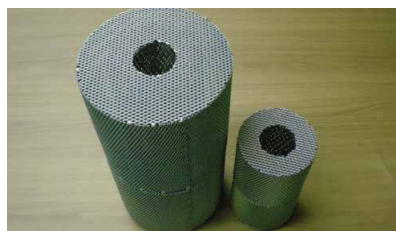
株式会社ウエルクリエイト 「食品廃棄物地域循環圏形成サービス」

野菜残渣や飲食店から出た廃棄食品から安定した品質の堆肥を生成し、農業で使用することができます。



有限会社イールド 「光触媒チタニスター」

チタニスターは従来の酸化チタンコーティングと比べて強度や耐久性に優れています。また、光触媒反応により、飲用不可の水を飲料水に変えることができます。



中和機工株式会社 「環境にやさしい無煙焼却炉『CHUWASTAR』」

医療廃棄物の無害化処理に最適な焼却炉です。水冷ジャケットと強制エア吹込み方式により無煙焼却を確実に実施し、高温下の燃焼に対する耐久性に優れています。



株式会社 IHI 「二塔式ガス化炉『TIGAR®』」

バイオマス原料を水素やその他の燃料ガスに効率的に改質できるガス化プラントです。ガス化反応と同時に未反応物質を完全に燃焼させ、蒸気の熱源として供給します。



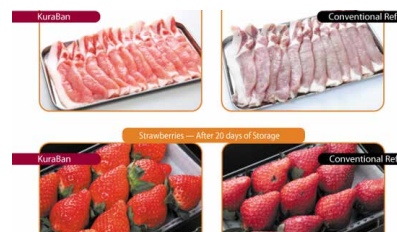
テラル株式会社 「直流駆動ポンプを活用したソーラーポンプシステム」

水道インフラ未整備の無電化地域において、井戸から水を汲み上げる装置です。直流駆動ポンプは太陽光発電の直流電流を交流へ変換せずに使用でき、コスト優位性があります。



株式会社 MARS Company 「鮮度保持冷蔵庫『KURABAN』」

過冷却現象と電場を用いて、通常の解凍時に起こりやすい動植物細胞へのダメージとうまみ成分の流失を防止し、従来の冷凍保存/解凍した食材より品質を向上できます。



株式会社 MARS Company 「『sea snow』製造装置」

雪状の形状をした特殊な氷で輸送時の魚体への干涉傷・傷みを抑えながら、-1℃の氷点下の温度帯を長期間持続することができます。



喜多機械産業株式会社 「排水処理システム全体の設計手法・施工手法」

排水処理に関し、分析から水処理システムの設計・施工・運転に至るまでのサービスを包括的に提供します。砂濾過を用いた排水の浄化で多くの経験を有します。



喜多機械産業株式会社 「小水力発電システム全体の設計手法・施工手法」

小水力発電に関し地歴調査に基づく建設地の選定や最適な水車、配管構成の設計、流量・圧力の評価などの包括的なサービスを提供します。

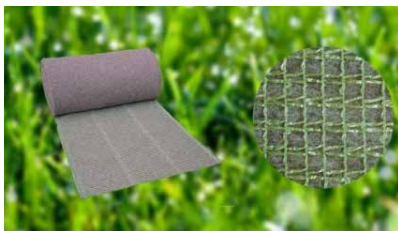


技術移転

STePP 2019 年新規登録技術

多機能フィルター株式会社 「多機能フィルター」

法面保護と防災機能を兼ね備えた軽量でロール状の土木用土壌侵食防止マットです。地面に張るだけで風雨から土壌を守り、在来植物による緑化を助けます。



Jトップ株式会社 「自動再生型活性炭濾過処理装置」

使用済み活性炭を過熱水蒸気の導入によって再生します。活性炭に吸着された有機物が揮発されることによって、濾過性能は新品と同様の水準にまで回復します。



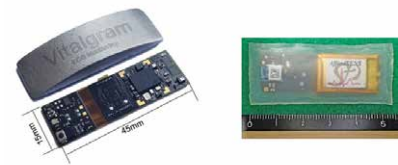
カワサキ機工株式会社 「茶成分分析計」

茶葉の成分を約1分で計測できる近赤外線活用の茶成分分析計です。煎茶に含まれる9成分、紅茶に含まれる5成分、または緑茶に含まれる7成分に対応します。



アフォードセンス株式会社 「健康管理用生体センサ『Vital-gram』」

最小・最軽量クラスで柔軟性と屈曲性があり、複数の生体情報の同時計測がワイヤレスで可能な、絆創膏型のウェアラブルセンサです。



レキオ・パワー・テクノロジー株式会社 「低価格超音波画像診断装置」

ジェネリック医療機器であるポータブル超音波画像診断装置です。プローブの角度や当てている場所を容易に参照することができます。



株式会社ファームステーション 「一体型エタノール発酵・蒸留装置」

糖分を多く含む素材のみでなく、多様なバイオマスを用いてエタノールを製造する醗酵システムです。生ゴミとされたものを様々な用途に使えるエタノールに変えます。



株式会社エクセルシア 「Mt.Fuji Toilet: 電気や上下水道を必要としない特殊な排泄処理剤による衛生的なトイレシステム」

特殊な処理剤で排泄物は安全に土壌中で生分解されます。分解中も汚濁物質を流失させず、生活用水を汚染しません。



株式会社光と風の研究所 「次亜塩素酸系消毒剤『ジアットXキレイ空間』」

特別な濾過技術によって従来の製造法よりも不純物の濃度が非常に小さい次亜塩素酸水で、遊離塩素による除菌効果が長期間持続します。



株式会社菅原工業 「再生加熱プラント方式によるアスファルト廃棄物のリサイクル技術」

路面のアスファルトの傷んだ表層を除去し、平坦にした後に新しいアスファルトで補修する技術で、路面が平滑となり、質の高い道路修繕が可能になります。



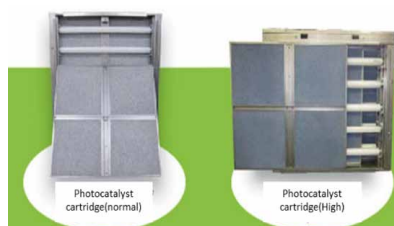
株式会社木原製作所 「農林水産物・食品用各種乾燥機」

乾燥室内の乾球・湿球温度計により相対湿度を制御します。食品・農産物に応じて適切な湿度・温度を保持し、品質を保ちつつ、燃料・電力消費を大幅に削減します。



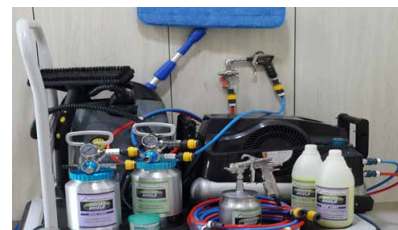
東洋興商株式会社 「産業用光触媒空気浄化装置 『PCF®』」

一般的な厨房排気や動物性排気の臭い成分を、平均90%以上除去できます。また、最小限のメンテナンスで脱臭性能が維持できます。



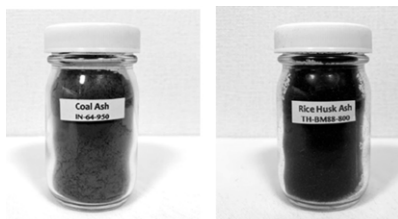
丸昌産業株式会社 「可視光応答型光触媒を用いた コーティングシステム」

病院内をコーティングして光を照射すると光触媒酸化反応により抗菌効果が得られ、消毒作業の労力と費用を削減できます。



株式会社志恩 「バイオマス焼却灰を再利用した多孔質無機機能材料 『CircuLite』」

様々なバイオマスの焼却灰に含まれる無機成分を原料として再利用し、新しい機能材料を作製します。脱臭、水質浄化および土壌改良の用途で活用できます。



大紀産業株式会社 「食品加工用電気乾燥機」

電気式乾燥機は、灯油やガスを使用するバーナー式乾燥機と比べて故障が少なく、運転操作や定期補修が容易であり、運転費用も低コストであるという利点があります。



国土防災技術株式会社 「植物の成長促進材：高濃度フルボ酸『フジミン』」

フジミンはそのキレート作用により、植物の光合成、土壌の団粒化、土壌 pH の緩衝作用および土壌からの除塩を促進します。



株式会社オオハシ 「再生ポリエチレンを活用した敷設資材」

リピーボードは高密度ポリエチレン製の敷板であり、道路舗装がされていない遠隔地において仮設農道として設置することができ、農家や車両の通行を円滑にします。



プロモーションビデオの制作

STePP 登録技術の普及促進のため、2019年には7件の技術についてプロモーションビデオを制作し、ウェブサイトで公開しました。

会宝産業株式会社
株式会社伸光テクノス
株式会社ステラ環境
玉田工業株式会社
ナスクナテクノロジー株式会社
メビオール株式会社
ワイズグローバルビジョン株式会社



ハイライト—TICAD7



基調講演するリー・ヨン UNIDO 事務局長



● アフリカ産業化の未来：アフリカ大陸自由貿易圏 (AfCFTA) で変わるアフリカ経済・産業・ビジネス

8月27日、アフリカ連合委員会、アフリカ開発銀行との共催で行われたこのシンポジウムで、TICAD7、第3次アフリカ工業開発の10年 (IDDA III)、アフリカ自由貿易圏 (AfCFTA) の取組みが相互補完の関係にある点について議論されました。

リー・ヨン事務局長は「TICAD は開始以来アフリカ開発の原動力になっており、UNIDO は最も信頼されたパートナーとしての役割を果たしている」と述べ、IDDA IIIの推進が、2019年7月に批准された2.5兆ドルのGDPを誇るAfCFTAの効果を加速させると強調しました。

アフリカ開発銀行アブドゥ・ムクタール産業貿易開発局長は、アフリカの産業構造改革のためには、UNIDOの重要施策の一つであるカントリー・パートナーシップ・プログラム(PCP)を活用すべきだと述べました。

サイドイベント内で、日本電気株式会社 (NEC) との基本合意書 (MOU) に関する調印式も行われ、ICT分野や安全でスマートな街づくりに関する協力について確認されました。



● アフリカ農業・アグリビジネス振興による若年層雇用加速化に向けた旗艦イニシアティブ発足

8月29日、国連食糧農業機関 (FAO) と共催したイベントで、アフリカ連合 (AU) 他のさまざまな機関と共に、「アフリカ農業・アグリビジネス振興による若年層雇用の加速化に向けた旗艦イニシアティブ」を立ち上げました。

この取組はアフリカの若者への雇用や機会の創出を通してビジネス・エコシステムを向上させることを目的としています。



● パワーリング・アフリカン・イノベーション

8月29日にUNIDOが主催したシンポジウムで、再生可能エネルギーミニグリッドシステム、地熱エネルギーの水素エネルギーへの変換、地熱エネルギー開発と日本による技術移転の役割について議論されました。日本ではこの分野での技術蓄積が進んでおり、さらなる連携が期待されます。



● 日本・アフリカビジネスフォーラム and EXPO ジャパン・フェア

パシフィック横浜において8月28日から3日間開催された、「日本・アフリカビジネスフォーラム and EXPO」ジャパン・フェア（JETRO 主催）にブース出展しました。開発途上国・新興国の持続的な産業開発に資するサステナブル技術普及プラットフォーム「STePP」の登録企業の中から、12社がアフリカの持続的な成長に資すると期待される技術を実装した製品を展示しました。



● アフリカ企業・UNIDO アドバイザーとの交流・商談会

8月30日、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）のサイドイベントとして、アフリカ各国から招へいた現地有力企業及びUNIDO アフリカアドバイザーとの交流・商談会を開催しました。アフリカアドバイザー4名（アルジェリア・エチオピア（ブルンジ・ルワンダ・ウガンダ兼轄）・モザンビーク・セネガル）及び現地企業10社（エチオピア・モザンビーク・セネガル・ザンビア）が個別デスクを設け、日本企業との商談を行いました。



● ルワンダとの MOU 締結

8月29日、ルワンダでイノベーションを目指した先進的ミニグリッドシステムプロジェクトを実施する双方の意思が確認され、ルワンダ ICTイノベーション大臣と国吉 UNIDO事務次長により署名式が行われました。



● チュニジア - 日本ビジネスフォーラム

8月29日、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）のサイドイベントとして、「チュニジア - 日本ビジネスフォーラム」（主催：駐日チュニジア共和国大使館）を共催しました。

● モーリシャス EDB（経済開発総局）日本事務所開設記念レセプション及びセミナー

デレゲートプログラムに続き、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）の開催に併せ、8月29日に「Doing Business with Africa：モーリシャスにおける投資・貿易の機会」セミナー、8月30日に EDB 日本事務所開設記念レセプションを共催しました。



● 第2回 エチオピア日本ビジネス投資フォーラム

8月30日、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）のサイドイベントとして、「第2回 エチオピア日本ビジネス投資フォーラム」（主催：駐日エチオピア連邦民主共和国大使館 他）を共催しました。



TICADとは、Tokyo International Conference on African Development の略で、アフリカの開発をテーマとする国際会議です。1993年以降、日本が主導し、国連や国連開発計画（UNDP）、世界銀行、アフリカ連合委員会（AUC）と共同で開催しています。次回 TICAD 8 は 2022年にアフリカで開催される予定です。

セミナーの開催



Industrialization and Innovation in Africa



概要

UNIDO 東京事務所はセミナー、ワークショップおよびフォーラムを開催・後援し、様々な展示会やイベントに参加して、UNIDO の活動および開発途上国・新興国の情報を紹介しています。開催イベント一覧については、28～29 ページをご覧ください。

実績

セミナー 67 件：参加者 6,180 名 展示会 3 件：参加者 1,345 名

● 東京大学－ UNIDO ワークショップ

4月8日、東京大学にて「Exploring Future Industries with Innovation イノベーションで未来の産業を創る」と題したワークショップを開催しました。若い研究者たちによる将来の産業に対する革新的なアプローチについての発表があり、その後はリー・ヨン事務局長、UNIDO 職員および東京大学の学生が活発な意見交換を行いました。



東京大学-UNIDO ワークショップ

● Japan-UNIDO Multi-stakeholder Cooperation Dialogue “Industrialization and Innovation in Africa”

4月9日、リー・ヨン事務局長の公式訪日2日目にセミナーを開催しました。UNIDO の活動に関わる日本の官民関係者や駐日アフリカ大使館の代表者と共に、アフリカにおける産業開発とイノベーションの重要性について議論しました。



UNIDO- 上智大学セミナー

● UNIDO – 上智大学セミナー

4月10日、上智大学にて「産業開発とSDGs—国連で働くという選択」と題したセミナーを開催しました。リー・ヨン事務局長が自らのキャリアも振り返りながら、産業開発にかかる思いを若い世代に熱く語りかけました。

● Japan-UNIDO Multi-stakeholder Cooperation Dialogue “海洋プラスチック問題解決に向けた連携”

10月7日、「G20 海洋プラスチックごみ対策実施枠組」に基づく海洋プラスチックごみのフォローアップ会合が開催されることを見据え、国連大学本部にて海洋プラスチックをテーマとした UNIDO セミナーを開催しました。本セミナーは 100 名近くの参加者を集め、アフリカにおけるプラスチック問題解決に向けた、UNIDO とアフリカ・日本の関係機関とのさらなる連携・協働を広く発信する機会となりました。



海洋プラスチック問題解決に向けた連携

● チュニジア投資・ビジネスセミナー

駐日チュニジア共和国大使館、国際協力機構（JICA）とともに、2月6日東京にて、「チュニジア投資・ビジネスセミナー」を開催しました。セミナーには企業関係者を中心に約130名が参加し、アラブ、アフリカ、ヨーロッパ市場を結ぶ同国への関心の高さが伺えました。



チュニジア・セミナー
(写真提供：JICA)

● ウズベキスタン・ビジネスセミナー

2月19日大阪、2月21日東京にて「ウズベキスタン・ビジネスセミナー」を開催しました。セミナーでは、最新の投資環境や産業分野別の投資機会について、デレゲートのオイベク・ハムラエフ氏が紹介したほか、日本企業の代表が同国でのビジネス体験談を披露しました。



ウズベキスタン・セミナー

● 南部アフリカ開発共同体（SADC）- 日本 ビジネス投資フォーラム

2月28日、南部アフリカ開発共同体（SADC）加盟国在京アフリカ大使館主催の「南部アフリカ開発共同開発体（SADC）- 日本 ビジネス投資フォーラム」を共催しました。安永所長が登壇し、同地域からのデレゲートプログラム、アフリカアドバイザー、日本企業とのパートナーシップの事例を紹介しました。

● パキスタン貿易・投資セミナー

JICA と共同で2月28日から3月5日の間、名古屋・大阪・東京・千葉の4都市で、パキスタンのビジネス環境を紹介するセミナーを開催しました。パキスタンより政府関連機関ミッション来日の機会を捉えて開催した同セミナーには、4都市合計で約250名の参加者がありました。



パキスタン・セミナー

● アフリカビジネス・ネットワーキングフェア 2019

3月13日、JICA 主催によるアフリカビジネス・ネットワーキングフェア 2019 を共催しました。安永所長も登壇し、アフリカにおけるUNIDOのこれまでの取り組みや、パートナーシップの成功事例を紹介しながら、日本企業の更なるアフリカ進出の重要性を強調しました。



GUAM + 日本セミナー

● キューバ投資セミナー

駐日キューバ共和国大使館とともに、3月14日東京、15日大阪にて、「キューバ投資セミナー」を開催しました。投資促進を目的として3月10日より来日したキューバ外国貿易・外国投資省のイルミナ・ペロホ専門官が、キューバのビジネス環境や日本からの投資を期待する投資プロジェクトなどを紹介しました。

● 「GUAM+ 日本」投資促進セミナー

3月20日東京にて外務省と共に、「GUAM + 日本」投資促進セミナーを開催しました。ジョージア、ウクライナ、アゼルバイジャン、モルドバ4ヶ国（GUAM 諸国）への投資促進を目的とした本セミナーでは、各国の政府機関関係者がそれぞれの投資環境やビジネス機会を講演やパネルディスカッションで紹介しました。



アルジェリア・セミナー

● アルジェリアビジネス・投資セミナー

駐日アルジェリア民主人民共和国大使館との共催で、3月29日東京にて、アルジェリアビジネス・投資セミナーを開催しました。本セミナーには企業関係者を中心

セミナーの開催

に約 50 名が参加し、アルジェリアでのビジネス機会や最新の動向が紹介されました。

● バングラデシュ企業との商談会 & セミナー

バングラデシュ企業 14 社の訪日を受け、4 月 16 日東京、18 日大阪にて、バングラデシュ企業との商談会及びビジネスセミナーを開催しました。また、19 日には、福岡にて「バングラデシュ・ビジネスセミナー」を行いました。東京・大阪での商談会には日本企業 120 社が参加し、全体で 200 件の商談が行われました。



バングラデシュ商談会・セミナー

● モーリシャス 投資・ビジネスセミナー

6 月 5 日、モーリシャス共和国経済開発総局（EDB）及び JETRO との共催により、東京にて「モーリシャス 投資・ビジネスセミナー」を開催しました。アフリカビジネスへのゲートウェイとしてのモーリシャスの魅力について、地理的優位性や税制、インフラ面、物流面での取組みや具体的な投資機会が紹介されました。



モーリシャス・セミナー

● ケニア SDGs ビジネス懇談会 IN 大阪

7 月 3 日、大阪府及び駐日ケニア共和国大使館との共催により「ケニア SDGs ビジネス懇談会 IN 大阪」を開催しました。本懇談会には、関西を拠点とする企業を中心に 10 社が参加し、ケニアでの投資・ビジネス機会や最新の動向が紹介されました。



ケニア SDGs ビジネス懇談会

● パキスタン大手繊維企業との交流・商談会

パキスタンの大手繊維企業 2 社の来日に合わせ、駐日パキスタン大使館、国際協力センターと共に、7 月 12 日に大阪にて、商談会を開催しました。訪日したパキスタン企業は、日本企業に対し、取引拡大に向けたパートナーシップの構築を呼びかけました。



ウズベキスタン・セミナー

● ウズベキスタン・ビジネスセミナー

駐日ウズベキスタン大使館と共に、7 月 16 日大阪、17 日名古屋、18 日東京にて、「ウズベキスタン・ビジネスセミナー」を開催しました。セミナーには、ウズベキスタンのスルハンダリヤ州、カラカルパクスタン共和国の政府関係者及び民間企業が参加し、両地域での投資や貿易のポテンシャルについて講演を行いました。



ルワンダ・フォーラム

● ルワンダ ICT & イノベーションフォーラム

8 月 26 日、「ルワンダ ICT & イノベーションフォーラム」（主催：JICA イノベーションエコシステム強化プロジェクト、ルワンダ ICT 商工会議所）を共催しました。ルワンダ ICT 商工会議所やルワンダ開発局（RDB）のほか、日本・ルワンダ双方の民間企業が登壇し、ICT とイノベーションを切り口に、ルワンダ及びルワンダを起点としたアフリカ諸国でのビジネスについて議論しました。



フィジー・ビジネス懇談会

● フィジー・ビジネス懇談会

9 月 4 日東京にて少人数のラウンドテーブル形式で「フィジー・ビジネス懇談会」を開催しました。同懇談会では、フィジー投資庁のカマル・チェティ投資部長による講演の後、参加した日本企業との間で、フィジーのビジネス環境や投資機会について、活発な質疑応答や情報・意見交換が行われました。

● 第3回 モロッコ投資セミナー

11月6日、「第3回モロッコ投資セミナープログラム」（主催：一般社団法人日本モロッコ協会、駐日モロッコ王国大使館）を共催しました。



モロッコ投資セミナー

● 中央アジアのビジネス実務と法律事情セミナー

弁護士法人イノベンティアと共に、11月13日、「中央アジアのビジネス実務と法律事情セミナー」を開催しました。セミナーでは、中央アジアのビジネスや法律に詳しい専門家がマクロ・ミクロの視点から中央アジア5カ国の経済、対日関係、ビジネス事情などについて紹介するとともに、ビジネスに伴う契約法の実務、投資法や技術移転に係る法的な問題について解説しました。

● 「INCHEM Tokyo 2019」展示会

11月21日「INCHEM Tokyo 2019」展にて、「日本の中小企業による海外への技術移転の成功事例とカンボジア、ミャンマーにおける給水・排水処理の現状とビジネスチャンス」と題したセミナーを開催しました。STePP登録企業が成功事例を紹介。また、展示会場内のUNIDOブースでは、カンボジア及びミャンマーから招へいた水分野の専門家と現地でのビジネスに関心を持つ日本企業との間で個別面談を行いました。



Africa Industrialization Day

● Africa Industrialization Day 2019

11月20日に「Africa Industrialization Day 2019」と題した講演会及びレセプションを在京アフリカ外交団（ADC）を招待し国連大学にて開催しました。本イベントには40名近い在京アフリカ大使・外交官が参加し、UNIDOがアフリカ各国との連携をさらに深め、互いに協力しながらアフリカ諸国の産業開発やイノベーションの推進にむけて取り組んでいくことが確認されました。



スリランカ商談会

● スリランカ企業との商談会

11月26-27日、駐日スリランカ大使館、スリランカ輸出開発局と共に、同国の食品企業との商談会を開催しました。スリランカからは日本企業とのビジネス提携に関心を持つオーガニックのスパイス、濃縮物、食用ココナッツ製品などを生産・輸出する8企業が来日し、2日間にわたり、延べ120件の商談を行いました。



アルゼンチン商談会

● アルゼンチン企業との商談会

10月3日、アルゼンチン企業との商談会を駐日アルゼンチン大使館と共に東京にて開催しました。アルゼンチンからは、自動車部品及び医療関連の2企業が来日し、複数の日本企業との商談を行いました。参加した日本企業にとっては国内での情報が限られているアルゼンチンのビジネス事情を知る貴重な機会となりました。

● ルワンダ×福岡スタートアップ企業とのラウンドテーブルミーティング

12月10日、デロイトトーマツベンチャーサポートと共催で、ルワンダICT商工会議所CEOと福岡および九州を拠点とするスタートアップ5社とのラウンドテーブルミーティングを実施しました。



ルワンダ・ラウンドテーブル

技術視察



概要

途上国からの視察団や駐日途上国大使館職員を対象に、ワークショップ、工場視察、技術展参加等の能力開発を実施しています。日本企業が持つ高い技術に触れる機会となり、日本の官民関係者とのネットワーキング作りにも貢献しています。

実績

大使館プログラム 4 件 : 参加者 86 名

● 在京アフリカ外交団 (ADC) 向け 「産業政策」ワークショップ

1月10-11日、政策研究大学院大学 (GRIPS) から大野健一教授を招き、在京アフリカ外交団 (ADC) を対象にした産業政策に関するワークショップを開催しました。2日間で、19の大使館より大使6名を含む39名が参加しました。初日は日本の産業政策の歴史を振り返り、なぜ日本が急速な産業成長を遂げられたのかを議論し、2日目はアジア・アフリカ諸国の産業政策を紹介しました。



大野健一教授



旧松尾鉱山新中和処理施設 視察

1月18日、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC）および日之出産業株式会社の協力の下、ABE イニシアティブの学生とともに岩手県八幡平市にある旧松尾鉱山新中和処理施設を視察しました。参加したアフリカ人留学生にとっても、持続可能な資源開発に向けて、日本政府の鉱害に対する取り組みや廃水処理オペレーションの現場を見学できる貴重な機会となりました。



旧松尾鉱山新中和処理施設 視察

第11回川崎国際環境技術展

川崎市の協力のもと、2月8日、カルッツかわさきで開催された『第11回川崎国際環境技術展』の併催企画として、駐日大使館を対象とした会場視察ツアーを実施しました。25の在京大使館から26名の外交官が展示会を訪問し、環境に配慮した日本の最新技術を視察しました。



第11回川崎国際環境技術展

第12回川崎国際環境技術展

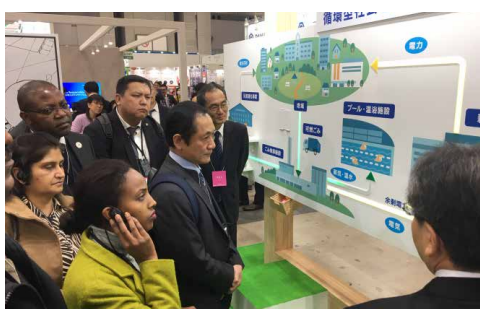
2月に続いて11月14日、カルッツかわさきで開催された『第12回川崎国際環境技術展』の併催企画として、駐日大使館を対象とした会場視察ツアーを実施しました。17カ国の在京大使館から21名の外交官が展示会を訪問し、環境に配慮した日本の最新技術を視察しました。



第12回川崎国際環境技術展

エコプロ2019

12月6日、東京ビッグサイトで開催された「エコプロ2019」の併催企画として駐日大使館向けの会場視察ツアーを実施しました。アジア、中東、アフリカ等の駐日大使館の大使や参事官ら外交官15名（13カ国）が参加し、日本企業の環境への取り組みや最新の環境技術に触れる機会となりました。



エコプロ2019

JICA 研修プログラム

6月26日、JICAが提供する研修プログラム「投資促進のためのキャパシティ・デベロップメント」に参加した15カ国の研修員にUNIDOの投資促進の取り組みを紹介しました。



JICA 研修プログラム

海外活動支援



概要

UNIDO 東京事務所では、UNIDO 現地事務所および開発途上国・新興国の政府や民間部門のネットワーク、またアフリカアドバイザー事業を通じて、日本企業の海外活動を支援しています。

実績

アフリカアドバイザー事業活用日本企業：78 社

アフリカアドバイザー事業

2013 年から、UNIDO 東京事務所ではアフリカに経験豊富な現地アドバイザーを選任し、当地でのビジネスに関心のある日本企業を支援しています。現地でビジネスを進める上での助言、政府機関との面談の調整、現地パートナー企業を探す

マッチング、視察訪問時のサポートなど、日本企業がアフリカでの事業構築に必要なさまざまなサービスを提供しています。

2019 年には 120 社を超える日本企業に支援を行い、現地企業とのパートナーシップ契約を締結したり、事務所を開設した成功事例も出ています。

対象国は、アルジェリア、エチオピア（ウガンダ、ルワンダ、ブルンジもカバー）、モザンビークに加え、2019 年よりセネガルとその近隣のフランス語圏諸国が含まれました。

新アドバイザー

在セネガル・アドバイザー
アイサトウ・ンジャイ氏



セネガルとその近隣のフランス語圏諸国において日本企業の活動を支援する。

IAE ソルボンヌ大学院、パリ ドーフィン大学（経営学修士／Executive MBA）。食品加工技術や品質管理に関するマネジメント経験を有する。また、CSV 経営（シェアード・バリュー）の推進に関して多国籍企業を含む幅広い層のステークホルダーとのビジネス経験がある。



■言語

フランス語、英語、スペイン語、ウォロフ語

■連絡先

TEL: +221-33-8596774 E-mail: a.ndiaye@unido.org

在アルジェリア・アドバイザー
リーズ・ケラルル氏



貿易、エンジニアリング、製造業を中心に既存の日本企業とのパイプ役を務める。アルジェリアの経団連であるアルジェリア経営者フォーラム（FCE）のメンバーであり、両国の民間企業関係者の対話促進プラットフォーム「日・アルジェリア・ビジネスクラブ」にも貢献。2019 年 3 月には日本でのアルジェリア投資セミナーに登壇した。



■言語

フランス語、英語、
スペイン語、アラビア語

■連絡先

TEL: +213-21-798686 E-mail: l.kerrar@unido.org

トピックス



【モザンビーク】

「海運・物流サービスに対する需要の高まりを受け、日本のロジスティクス企業がマプトに駐在員事務所を開設しました。日本企業による総合的な輸送サービスの提供が期待されています。」



【アルジェリア】

「日系自動車メーカーもアルジェリアの小型・中型乗用車市場に注目しています。自動車産業政策や市場調査など、現地から情報提供をしています。」



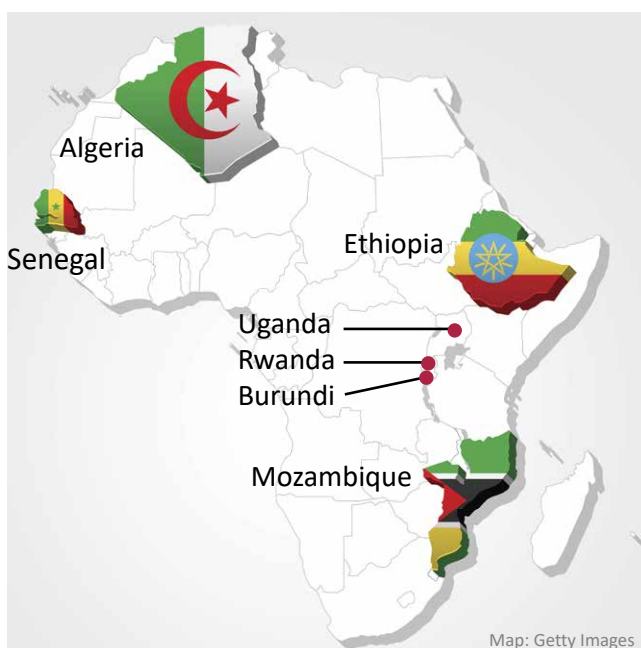
【エチオピア】

「日本の廃棄物リサイクル業者がアディスアベバ市のごみ問題に取り組んでいます。リサイクル工場の開設に向けて、事業化調査の最終段階に入っています。」



【セネガル】

「セネガルでも ICT ビジネスの可能性が急速に広がっています。ICT 技術を活用して現地課題を解決する日本企業が、セネガルの経済特区に現地法人を開設する合意を結びました。」



TICAD7 では現地企業と共に来日し日本企業と面談



投資担当官招聘

技術移転

セミナー開催

技術視察

海外活動支援

在エチオピア・アドバイザー
タデッセ・セグニ氏



衣料、保健、皮革、貿易、廃棄物管理の分野を中心に、商談・交渉の調整や支援を通じ、日本企業と現地企業のマッチングを行う。東アフリカ諸国をカバーする地域アドバイザーとして、ウガンダ、ルワンダ、ブルンジの3カ国も担当。2019年にはルワンダの招聘プログラムにも同行した。

■言語
アムハラ語、英語

■連絡先
TEL: +(251-11)544-4490 Mobile: +(251-91)124-7424
E-mail: t.segni@unido.org



在モザンビーク・アドバイザー
ナンディオ・ドウラン氏



日本企業と現地企業のマッチングを支援し、UNIDOのプログラムや、日本大使館、JETRO、JICAといった日本の関連機関と密接に連携して情報提供を行う。ビジネスパートナー候補の紹介や、駐在員事務所設立の支援などを行っている。日本に留学経験がある。

■言語
ポルトガル語、英語、日本語、スペイン語

■連絡先
TEL: +258-21487108
Mobile: +258-823089478
E-mail: n.durao@unido.org



付録

投資担当官の招聘（デレゲート・プログラム）

	国名	実施日	訪日担当官	役職	所属団体
1	ウズベキスタン	2月 11-23 日	オイベク・ハムラエフ	課長	ウズベキスタン共和国 投資貿易省
2	キューバ	3月 10-16 日	イルミナ・ペロホ	専門官（日本担当）	キューバ共和国 外国貿易・外国投資省
3	アルジェリア	3月 24-30 日	アラディン・ハルレーラ	産業開発・技術協力局	アルジェリア 産業鉱業省
4	モーリシャス	6月 2-8 日	ラダクリシュナ・ニーライヤ	海外戦略事業部 マネージャー	モーリシャス共和国経済開発総局 (EDB)
5	ケニア	6月 29 日 - 7月 7 日	ヘザー・ムニャオ	投資促進官	ケニア投資庁（KenInvest）
6	フィジー	9月 1-8 日	カマル・チェティ	投資部長	フィジー投資庁
7	カンボジア	11月 18-22 日	ロン・ナロ	副総裁	プノンベン水供給公社
8	ミャンマー	11月 18-23 日	キン・マウン・ウィン	特別顧問	Myanmar Water Engineering and Products 社
9	エジプト	11月 24 日 - 12月 6 日	ナデル・G・サード	技術部部長	エジプト 産業近代化センター（IMC）
10	ルワンダ	12月 1-14 日	アレックス・ンタレ	CEO	ルワンダ ICT 商工会議所

技術移転

NEW 2019年登録

	会社名 (ABC 順)	技術	エネルギー関連技術	環境関連技術	アグリビジネス関連技術	保健衛生関連技術
NEW	1 アフォードセンス株式会社	Vitalgram®: Wearable Multi-Vital Sensor				X
	2 AGC 株式会社	Electrodialysis Using Ion Exchange Membranes		X	X	
		High Durability Film "F-CLEAN™" for Greenhouse	X		X	
	3 株式会社 BGCT ジャパン 株式会社 クリエイティブ	Solid Recovered Fuel 'Green Coal' - RPPWF™	X	X		
	4 株式会社 Biomaterial in Tokyo	Ethanol Production through Yeast Fermentation	X			
NEW	5 中和機工株式会社・有限会社エム・ケー・ディ	Environment-friendly and Smokeless Incinerator: CHUWASTAR		X		
	6 株式会社 コモテック	Cassette-type Black Smoke Removal Device		X		
	7 CR-POWER 合同会社	C-POWER Plant	X	X		
	8 ドニコ・インター株式会社	Micro-Sizer: Glass Cullet Production Equipment		X		
		Efficient Glass Interlayer Separation Equipment		X		
	9 エコサイクル株式会社	EcoClean and GreenClean Series for Bioremediation		X		
	10 有限会社 エフ・イニシャルズ	Multilayer Nanotechnology Coatings			X	X
	11 株式会社 EiShin	Energy Efficient & Eco-Friendly Automobile Filter Spray	X	X		
NEW	12 株式会社 エクセルシア	Mt. Fuji Toilet: Portable and ECO-friendly Hygiene Facility		X		X
NEW	13 株式会社 ファーメンステーション	Integrated Ethanol Production System Utilizing Biomass		X	X	
	14 株式会社 フミン	Coating for Ultraviolet and Infrared Ray Shielding	X			
		"MR-X" Agricultural Materials for Environmental Protection			X	
	15 ガイナ・プロ株式会社・株式会社 日進産業	GAINA - A Multifunctional Ceramic Coating Material	X			
	16 株式会社 グーン	Fluff Fuel Technologies Derived from Waste Plastics		X		
	17 日之出産業株式会社	Elbic Series Solutions for Wastewater Treatment		X		
		Hinode Microbubble Generator (HMB)		X		
	18 日立金属株式会社	Amorphous Energy Efficiency Distribution Transformer	X			
NEW	19 株式会社 IHI	TIGAR® (Twin IHI GASifier)	X			
	20 JAG シーベル株式会社	Micro Hydropower System (Ultra-low Head)	X			
NEW	21 国土防災技術株式会社	High Concentrate Fulvic Acid Solution "Fujimin®"			X	
	22 日本インシュレーション株式会社	Thermal Insulation Materials Using Biomass	X	X		
NEW	23 Jトップ株式会社	On-site Regeneration System of Activated Carbon Filtration Unit		X		
	24 会宝産業株式会社	Eco-Friendly ELV Recycling System		X		
	25 株式会社 カネカ	KANEKA Biodegradable Polymer PHBH™		X		
NEW	26 カワサキ機工株式会社	Tea Ingredient Analyzer			X	
	27 株式会社 カワトク	Removing Heavy Metals from Water		X		
NEW	28 株式会社 木原製作所	Food dryer with DDS (Dual Drying System)			X	

付録

技術移転

NEW 2019年登録

	会社名 (ABC 順)	技術	エネルギー関連技術	環境関連技術	アグリビジネス関連技術	保健衛生関連技術
	29 株式会社キンセイ産業	Waste Incinerator of Gasification System		X		
NEW	30 喜多機械産業株式会社	Design and Construction of Wastewater Treatment Facility		X		
NEW		Design and Construction of Small Hydropower Generation	X			
	31 株式会社国際館	Nanotechnology & Industrial Coatings	X			X
	32 株式会社駒井ハルテック	Mid-Size Wind Turbine "KWT300" (300kW)	X			
	33 京セラ株式会社	Photovoltaic Module / Solar Hybrid System	X			
NEW	34 レキオ・パワー・テクノロジー株式会社・株式会社沖縄医療機器開発事業	Ultrasound Imaging Diagnostic Device				X
NEW	35 株式会社 Mars Company	High-Quality Food Preservation: Kuraban			X	
NEW		Special Ice Maker from Salty Water: sea snow			X	
NEW	36 丸昌産業株式会社	Antimicrobial Coating: Inviroshield M5		X		X
	37 メビオール株式会社	Sustainable Agriculture through Film Farming			X	
	38 明和工業株式会社	Biochar for Drought-vulnerable Agriculture			X	
		Converting Organic Waste into Charcoal		X	X	
	39 マイクロテック株式会社	Drinking Water Quality Analysis Technology				X
	40 日本ミクニヤ株式会社	Mishimax Organic Waste Treatment System		X		
	41 三菱ケミカルアクア・ソリューションズ株式会社	On-Site Water Treatment System		X		X
	42 株式会社ナベル	Portable Solar Power Charge and Storage System	X			
	43 株式会社中山鉄工所	Pico and Micro Hydropower Systems	X			
	44 ナスクナノテクノロジー株式会社	Multifunctional Nano-coating Technology		X		X
	45 日本ガイシ株式会社	Sodium Sulfur Battery System	X			
	46 日本原料株式会社	Eco-friendly Mobile Sand Filtration Device		X		
		Eco-friendly Non-Electric Sand Filtration Device		X		
		Eco-friendly Sand Filtration Device		X		
	47 日本発酵株式会社	KID System		X		
	48 日本ベーシック株式会社	Bicycle-Powered Water Purifying Equipment		X		X
		Desalination of Seawater for Drinking			X	
	49 日本植物燃料株式会社	Rural Energy Supply with Jatropa	X		X	
	50 野村興産株式会社	Mercury Waste Recycling Technology		X		
	51 株式会社オールドフェイスフルジャパン	Clean Move		X		X
	52 株式会社オオハシ	Road Mats Made of Recycled Polyethylene		X	X	
NEW	53 株式会社オスモ	Distributed Simple Water Purification Plant System		X		X
	54 パナソニック株式会社	Rechargeable Solar LED Lantern	X			

	会社名 (ABC 順)	技術	エネルギー関連技術	環境関連技術	アグリビジネス関連技術	保健衛生関連技術
	55 株式会社 Persh	Energy-Saving Ceramic Sheets for Air Conditioners	X			
	56 RBC コンサルタント株式会社	Water Treatment with Bakture System		X	X	
	57 三相電機株式会社	Desalination - Small Equipment for Making Seawater into Drinking Water			X	X
NEW	58 株式会社志恩	Functional Material: CircuLite	X	X		
	59 株式会社伸光テクノス	Plastic Changing to Oil Machine (BP-2000N/5000N)	X	X		
		Hydrothermal Treatment Technology		X		
	60 株式会社ソーエン	Water Treatment with Carbon Fiber		X		
NEW	61 株式会社光と風の研究所	JIAT X KIREIKUKAN				X
	62 株式会社ステラ環境	Small-Type Medical Waste Incinerator		X		
NEW	63 株式会社菅原工業	RAP recycling plant		X		
	64 有限会社角野製作所	Micro Hydraulic Power Unit (Spiral Type Pico-Hydro Unit)	X			
	65 住友電気工業株式会社	Concentrator Photovoltaic (CPV) Power Generation System	X			
		Vanadium Flow Battery System for Energy Efficiency	X			
NEW	66 大紀産業株式会社	Electric Food Dryer			X	
NEW	67 多機能フィルター株式会社	Takino Filter Growing Mats			X	
	68 玉田工業株式会社	SF Double-wall Tank		X		
	69 株式会社ティービーエム	FOG-green Power Generation System	X	X		
	70 株式会社テクノ高槻	Linear Diaphragm Air Pump	X	X		
NEW	71 テラル株式会社	DC Solar pump system			X	
	72 テスナエナジー株式会社	Compact Waste Incinerator		X		
	73 トーハツ株式会社	Electronically Controlled 4 Stroke Fuel Injection Systems (Model: VF53AS)			X	
	74 株式会社トーテツ	Rainwater Harvesting and Underground Storage			X	
	75 株式会社鳥取再資源化研究所	Porous System		X	X	
NEW	76 東洋興商株式会社	Photocatalytic Deodorization System: PCF® Hybrid		X		X
	77 株式会社トロムソ	Rice Husk Briquette Machine		X	X	
	78 月島環境エンジニアリング株式会社	Waste Liquid Incineration System		X		
	79 VPEC 株式会社	Power Router for ECONETWORK	X			
NEW	80 株式会社ウエルクリエイト	Merry's System: Food Waste Composting and Creating Recycling Loop		X	X	
	81 ヤマハ発動機株式会社	Rural Electric Water Sanitary Station		X		X
NEW	82 有限会社イールド	Photocatalyst Titanystar		X		X
	83 ワイズグローバルビジョン株式会社	Compact-Sized Desalination Device			X	X

付録

セミナー開催

セミナー／ワークショップ

	セミナー／ワークショップ名	実施日	開催地	参加者数
1	日本ルワンダ・ビジネスフォーラム	1月9日	東京	230
2	INVEST-KIC TOKYO2019 ロードショー	1月9日	東京	62
3	日本モロッコ協会 新春対談	1月24日	東京	92
4	バングラデシュ・セミナー(ICT)	1月25日	東京	100
5	チュニジア投資・ビジネスセミナー	2月6日	東京	126
6	ウズベキスタン・ビジネスセミナー	2月18日	福岡	24
7	ウズベキスタン・ビジネスセミナー	2月19日	大阪	54
8	The Prospects of Japanese Automotive Assembly in Ethiopia: Policy Issues and Concrete Problems	2月20日	アディスアベバ	20
9	ウズベキスタン・ビジネスセミナー	2月21日	東京	101
10	第3回 南部アフリカ開発共同体(SADC)-日本 ビジネス投資フォーラム	2月28日	大阪	150
11	パキスタン貿易・投資セミナー	2月28日	名古屋	57
12	パキスタン貿易・投資セミナー	3月1日	大阪	39
13	パキスタン貿易・投資セミナー	3月4日	東京	120
14	FOODEXセミナー「新興国と連携した日本食品産業のビジネスチャンス～今こそパキスタン～」	3月5日	千葉	25
15	パラオ・ビジネスセミナー	3月11日	東京	163
16	アフリカビジネス・ネットワーキングフェア 2019	3月13日	東京	373
17	キューバ投資セミナー	3月14日	東京	58
18	キューバ投資セミナー	3月15日	大阪	16
19	卓越大学院プログラムキックオフシンポジウム	3月15日	東京	99
20	トルコ貿易投資セミナー	3月18日	名古屋	39
21	「GUAM+日本」投資促進セミナー	3月20日	東京	87
22	アルジェリアビジネス・投資セミナー	3月29日	東京	61
23	東大・UNIDOセミナー	4月8日	東京	27
24	UNIDOセミナー Japan-UNIDO Multi-stakeholder Cooperation Dialogue “Industrialization and Innovation in Africa”	4月9日	東京	130
25	産業開発とSDGs—国連で働くという選択	4月10日	東京	76
26	バングラデシュ商談会&ビジネスセミナー	4月16日	東京	81
27	バングラデシュ交流会&ビジネスセミナー	4月18日	大阪	48
28	バングラデシュ・ビジネスセミナー	4月19日	福岡	101
29	バングラデシュITセミナー	5月8日	東京	60
30	アルゼンチン農産業セミナー	5月13日	東京	114
31	キューバ貿易投資機会セミナー	5月20日	東京	180
32	G20-T20ラウンドテーブル「グローバル・バリューチェーンと包摂的な発展～FDI、投資促進、連携創出」	5月28日	東京	71
33	ベラルーシ投資の魅力とグレートストーン工業団地の概要	5月28日	東京	70
34	モーリシャス投資・ビジネスセミナー	6月5日	東京	110
35	アフリカビジネスセミナー-in大分	6月18日	大分	60
36	モロッコ王国投資セミナー	6月25日	名古屋	49
37	ケニアSDGsビジネス懇談会IN大阪	7月3日	大阪	19
38	アフリカ開発銀行:アフリカインベストメントフォーラムロードショー	7月4日	東京	50
39	パキスタン繊維企業との商談会	7月12日	大阪	36
40	ウズベキスタン・ビジネスセミナー&ネットワーキング	7月16日	大阪	64
41	ウズベキスタン・ビジネスセミナー&ネットワーキング	7月17日	名古屋	61
42	ウズベキスタン・ビジネスセミナー&商談会	7月18日	東京	152
43	JOI グローバルトピックセミナー 東アフリカ～現地パートナーを活用したアフリカ進出～	8月23日	東京	70

セミナー／ワークショップ

	セミナー／ワークショップ名	実施日	開催地	参加者数
44	ルワンダ ICT・イノベーションフォーラム	8月26日	東京	90
45	チュニジア - 日本ビジネスフォーラム	8月29日	横浜	150
46	アフリカビジネスセミナー「Doing Business with Africa: モーリシャスにおける投資・貿易の機会	8月29日	横浜	41
47	第2回 エチオピア日本ビジネス投資フォーラム	8月30日	横浜	200
48	TICAD7: アフリカ企業・UNIDOアドバイザーとの交流・商談会	8月30日	横浜	59
49	モーリシャス共和国経済開発総局(EDB)日本事務所開所記念レセプション	8月30日	東京	114
50	フィジー・ビジネス懇談会	9月4日	東京	17
51	フィジー貿易・観光セミナー	9月6日	秋田	70
52	パキスタン・バングラデシュ投資法務の最前線	9月30日	東京	200
53	バングラデシュ・アパレルセミナー	10月2日	東京	90
54	アルゼンチン企業との商談会	10月3日	東京	11
55	"UNIDOセミナー Japan-UNIDO Multi-stakeholder Cooperation Dialogue "海洋プラスチック問題解決に向けた連携"	10月7日	東京	122
56	第10回神戸市アフリカビジネスセミナー「アフリカビジネスの鍵～物流・人材・社会課題～」	10月18日	神戸	136
57	キューバ バイオ医薬業界ビジネス・フォーラム	10月23日	東京	40
58	第3回モロッコ投資セミナー	11月6日	東京	52
59	中央アジアのビジネス実務と法律事情セミナー	11月13日	東京	109
60	Africa Industrialization Day 2019	11月20日	東京	36
61	UNIDOセミナー「日本の中小企業による海外の技術移転の成功事例とカンボジア・ ミャンマーにおける給水・排水処理の現状とビジネスチャンス	11月21日	千葉	119
62	スリランカ企業との商談会	11月26日	東京	21
63	スリランカ企業との商談会	11月27日	東京	30
64	福岡スタートアップ企業とのラウンドテーブル(ルワンダICT商工会議所)	12月10日	福岡	16
65	KICとのラウンドテーブル(ルワンダICT商工会議所)	12月11日	神戸	19
66	バングラデシュ・ビジネスセミナー	12月11日	東京	160
67	インドにおける子会社ガバナンス	12月16日	東京	120
合計				6,180

展示会

	展示会名	実施日	開催地	ブース来訪者数
1	日本・アフリカビジネスフォーラム and EXPO ジャパン・フェア	8月28-30日	横浜	345
2	INCHEM Tokyo 2019	11月20-22日	千葉	500
3	エコプロ2019	12月6日	東京	500
合計				1,345

技術視察

大使館プログラム

	活動内容	実施日	開催地	参加者数	参加国数
1	在京アフリカ外交団 (ADC) 向け産業政策ワークショップ	1月10-11日	東京	24	19
2	第11回川崎国際環境技術展	2月8日	川崎	26	25
3	第12回川崎国際環境技術展	11月14日	川崎	21	16
4	エコプロ2019 視察	12月6日	東京	15	13
合計				86	



**UNITED NATIONS
INDUSTRIAL DEVELOPMENT ORGANIZATION**

国際連合工業開発機関 東京投資・技術移転促進事務所

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5丁目53-70 国連大学本部ビル8階

Tel: 03-6433-5520 Fax: 03-6433-5530

URL: www.unido.or.jp E-mail: itpo.tokyo@unido.org